2025年度
自己点検・評価報告書

令和8年10月1日
国際人材開発株式会社
早稲田EDU日本語学校王子校
（旧JCLI日本語学校）

自己点検・評価報告書

日本語教育機関名：早稲田 EDU 日本語学校王子校（JCLI 日本語学校より令和 8 年 4 月改称）

1．理念・教育目標

【教育理念】
個性を尊重し、心身ともに健康で明るく人間性豊かなグローバル社会で活躍できる優れた人材の育成を図り、夢の実現に導く

【教育目標】
・学習を通じて、自分の人生の進路を切り拓く力を持つ人間の育成に努める
・自分自身と社会に責任を持ち日本語で自分を表現できる人を育む
・学生の学びと成長を支援する

【校訓】
・まじめで誠実に努力する
・試練を乗り越え、自らを律する
・笑顔で元気な大きな声で自ら挨拶する
・異なる文化を相互尊重し他者と協調する

点検・評価項目	評価	現状・課題・改善計画等
1-1. 教育理念、教育目標及び育成する人物像が明確になっているか	A	理念・教育目標・人物像は明確に定められている。また web サイトでの公開はもとより、学生募集等で配布する学校パンフレットにも記載されており、ステークホルダーに周知されている。
1-2. それらの内容が社会のニーズに合致しているか	A	留学生を取り巻く社会やニーズは刻々と変化しており、それに対応していくための不断のチェックが必要であるとの認識から、就職にも強い日本語学校を視野に、従来の課程(2 課程)を組み替え、2023 年度からは、そこにビジネス日本語コース及び特定技能コースを加え、また、名称も新たにし「4 コース」に再編することで東京出入国在留管理局の承認を受け、新たにスタートした。

【評価項目の総合評価】　達成できている

【エビデンス】

1-1.　教育理念、教育目標及び育成する人物像が明確になっているか。

① 入学案内
② 教室掲示物
③ JCLI 日本語学校 Web サイト

1-2.　それらの内容が社会のニーズに合致しているか

① 日本語教育の推進に関する法律(2019 年 6 月 28 日)
② 日本語教育の推進に向けた基本的な考え方と論点の整理について
(文化庁文化部国語課･2013 年 2 月 18 日)
③ 課程再編申請時における入管承知通知

２．機関の管理運営

点検・評価項目	評価	現状・課題・改善計画等
2-1. 理念・目標に沿った運営方針や事業計画が策定されているか	A	機関の管理運営に関しては「日本語教育機関の告示基準」に則り、適切に運営されている。
2-2. 組織運営が整備されているか	A	組織規程、運営会議規程、学務委員会規程、事務分掌規程等で規定・整備され、適切に運用されている。
2-3. 学則・組織・人事・財務・学務に関する諸規程が整備されているか	A	学則は改正があった時点で東京出入国在留管理局へ報告している。他の学内諸規程整備は、都度必要に応じ整備を行っている。
2-4. 教職員の採用・定員管理・研修並びに評価は適切に行われているか	A	教職員の採用および定員の管理は告示基準に定められた通り実施している。研修については教務部内に教員研修を担当する係を設置し毎学期研修を行っている。
2-5. 情報共有は適切に行われているか	A	WSDB（東和ソリューションエンジニアリング㈱の提供する学生管理システム）及び Garoon（サイボウズ㈱の提供する学内情報共有システム）をメインに行われている。また非常勤講師向けに毎日午前午後にミーティングを実施している。

2-6. 意思決定システムは整備されているか	A	理事長の指揮のもと、運営会議・学務委員会等の委員会が設けられ、教務部・事務部からの要望や提案並びに懸案事項等が審議決定されるシステムが構築されている。なお、緊急の場合には電子稟議で「決裁」することも可能である。
2-7. コンプライアンス体制は整備されているか	A	ハラスメント防止規程、就業規則、組織規程等でコンプライアンス体制は整備されている。また毎年親会社により非常勤講師を含めた全社員にコンプライアンス意識調査が実施されている。
2-8. 危機管理体制（対学生は項目 5 参照）は整備されているか	A	災害時対応はもちろん、情報漏洩等に関しても IT 情報セキュリティ管理規程を整備し、情報システム係を中心に適切に対応している。また昨年度は親会社より「危機管理コンプライアンスマニュアル」が全社員に配布され通読が指示された。

【評価項目の総合評価】　達成できている

【エビデンス】

2-1. 理念・目標に沿った運営方針や事業計画が策定されているか
① JCLI 日本語学校 Web サイト
② 第２１期事業計画

2-2. 組織運営が整備されているか
① 組織図

2-3. 学則・組織・人事・財務・学務に関する諸規程が整備されているか
① JCLI 日本語学校学則（令和 4 年 4 月 1 日改正）
② 人事関連規程
③ 学務関連規程

2-4. 教職員の採用・定員管理・研修並びに評価は適切に行われているか
① 研修　Garoon 内「研修」スペース他
② 採用　求職者評価シート他

2-5. 情報共有は適切に行われているか
① WSDB（学生管理システム）
② Garoon（学内共有システム）

2-6. 意思決定システムは整備されているか
① 電子稟議
② 学務委員会
③ 運営会議

2-7. コンプライアンス体制が整備されているか
① ハラスメント規程
② 就業規則
③ 組織規程
④ 事務分掌規程
⑤ ㈱明光ネットワークジャパン「コンプライアンス意識調査の実施について」の通知

2-8. 危機管理体制（対学生は項目 5 参照）は整備されているか
①マニュアル有(印刷不可)
②IT 情報システム管理規程
③ ㈱明光ネットワークジャパン「危機管理コンプライアンスマニュアル 2024 年度改定版」

3．教育活動

点検・評価項目	評価	現状・課題・改善計画等
3-1. 教育理念に沿った教育課程編成方針が定められ、教育課程が体系的に編成されているか	A	体系的に編成されている。レベル間で評価方法について統一を進めている。
3-2. 日本語教育機関の告示基準第六（教育課程）は守られているか	A	守られている。
3-3. 教育課程改善のための取組は行われているか	A	認定日本語教育機関申請準備の過程で「日本語教育の参照枠」を参考に行動中心アプローチにもとづく教育課程の改善を実施する。
3-4. 学生が到達すべき日本語能力の目標が明示されているか	A	明示されている。
3-5. 明確な成績評価や進級、修了の判定基準が定められ、かつ、適正な運用がなされているか	B	成績評価や学習態度を評価する進級、修了の判定基準がレベルによって統一されつつある。認定日本語教

		育機関への申請を機にさらに改善を計画している。
3-6. 教員の指導力向上のための取組は行われているか	A	教員の指導力向上のために、外部研修への参加および研修係を中心に学内研修を行った。本年度以降も継続して行っていく予定である。 また新任教員には着任後、新任研修を行っており、指導力向上に努めている。
3-7. 教材について、著作権に配慮しているか（※6-3 参照）	A	教材については、教科書を学生、指導教員分購入し配布している。今後も著作権の侵害について社員に注意喚起を行っていく。
3-8. 学生による授業評価は行われているか	A	学生による授業評価は、毎学期終了時点で満足度アンケートを実施し、集計後は学生及び授業担当者にフィードバックしている。

【評価項目の総合評価】　達成できている

【エビデンス】

3-1. 教育理念に沿った教育課程編成方針が定められ、教育課程が体系的に編成されているか
① 1-1.①に同じ　入学案内
② 2-3.①に同じ　学則

3-2. 告示基準第六は守られているか
① 2-3.①に同じ　学則
② 2025 年度年間予定表
③ 授業時間（講師室内掲示）

3-3. 教育課程改善のための取組は行われているか
① 認定日本語教育機関申請（様式 10 など）

3-4. 学生が到達すべき日本語能力の目標が明示されているか
① 1-1. ①に同じ　入学案内

3-5. 明確な成績評価や進級、修了の判定基準が定められ、かつ、適正な運用がなされているか
① 2-3.①に同じ　学則
② 各レベル進級基準

③ 担任用個人評価表
④ 成績評価について(2017 年 10 月作成)

3-6. 教員の指導力向上のための取組は行われているか
① JCLI 日本語学校新任研修マニュアル(2018 年 8 月 10 日作成)
② 日本語学校と入管の関係及び留学ビザについて(2021 年 5 月 25 日配布)
③ 自己レディネス調査（2021 年 6 月 8 日配布）
④ やさしい日本語マスター（2021 年 6 月 18 日配布）
⑤ 評価法（2021 年 7 月 20 日配布）
⑥ 面接指導について（2021 年 9 月 14 日配布）
⑦ OPI 的視点から会話レベルを測る（2021 年 10 月 19 日配布）
⑧ レベル別文法（2021 年 11 月 9 日配布）
⑨ 異文化理解とふりかえり（2022 年 3 月 8 日配布）
⑩ 2025 年度教務部研修結果（2026 年 5 月 13 日配布）

3-7. 教材について、著作権に配慮しているか
① 2025 年春学期使用教材（外部開示禁止）(2025 年 3 月 25 日作成)
② JCLI 日本語学校　2025 春学期　使用テキスト見積書

3-8. 学生による授業評価は行われているか
① 2025 年春学期学校満足度アンケート（2025 年 6 月 25 日実施))
② 2025 年夏学期学校満足度アンケート（2025 年 9 月 25 日実施）
③ 2025 年秋学期学校満足度アンケート（2025 年 12 月 22 日実施）
④ 2026 年冬学期学校満足度アンケート（2025 年 3 月 23 日実施）

4．学修成果

点検・評価項目	評価	現状・課題・改善計画等
4-1. 学生の日本語能力向上が図られているか	A	日本語力向上のために、レベル内で日々指導内容の改善やスケジュール管理を行っている。また、教授内容の定着のため随時学生に宿題の配布を行っている。
4-2. 学生の日本語能力は本校が定める到達目標・評価基準に達しているか	A	学期間中に実施される課テストおよび各学期末に実施される期末テストで既定の基準に達しなかった学生は同レベルを再履修とし、必要な日本語力の徹底を図っている。
4-3. 学生の進路を適切に把握しているか	A	学生の進路に関しては、教務部が常に学生の進学状況を把握し事務部とも連携のうえ、適切にフォロー、指導を行っている。

【評価項目の総合評価】　達成できている

【エビデンス】

4-1. 学生の日本語能力向上が図られているか
① 各レベル課テスト・宿題
② 漢字テスト
③ 各学期スケジュール

4-2. 学生の日本語能力は本校が定める到達目標・評価基準に達しているか
① ①2-3.①に同じ　学則
② 3-5.①に同じ　【試験係】各レベルのおおまかな進級基準（作成日不明）
③ 3-5.②に同じ　担任用個人評価表
④ 3-5.③に同じ　成績評価について（2017 年 10 月作成）

4-3. 学生の進路を適切に把握しているか
①Garoon（社内共有システム）内合格速報および進学情報共有スペース
②WSDB（学生管理システム）内学生進路管理

５．生徒支援

点検・評価項目	評価	現状・課題・改善計画等
5-1. 学習相談や進路支援及び在留資格に対する支援が整備されているか	A	学習相談について、進学を目指す学生のために 2025 年度も各学生に進路担当をつけ指導及び管理を行っている。またガイダンスや各大学・専門学校の説明会の紹介などを行い、学生の意識が進学・就職活動に向くよう努めている。 就労希望の学生に対しては進路相談室を設置し、学生からの相談等を充分に聞くことができるようにした。
5-2. 学生の在籍管理は十分機能しているか	A	学生管理係のもと適切に管理されている。
5-3. 健康管理や日本での生活指導等の支援体制が整備されているか	A	健康管理は、年に一度健康診断を行っている。 学生相談窓口を設置、学生が相談しやすい環境を整備している。

5-4. 防災や緊急時における体制が整備されているか	A	今年度は防災についての特別授業を実施した。また、毎年、職員に対して年に一度普通救命講習、王子消防署との合同訓練を実施している。

【評価項目の総合評価】　達成できている

【エビデンス】

5-1. 学習相談や進路支援及び在留資格に対する支援が整備されているか

【進路支援について】

① Garoon（社内共有システム）内進学情報共有スペース

【在留資格に対する支援について】

① 入学案内

② ビザ更新マニュアル

5-2. 学生の在籍管理は十分機能しているか

① Garoon(社内共有システム)内在籍管理共有スペース

② 在籍チェックマニュアル

5-3. 健康管理や日本での生活指導等の支援体制が整備されているか

① 健康診断先生用しおり

② 告示基準第１条第１項第４６号報告（2025 年）

③ 留学生保険

④ 留学生保険についての Q&A

⑤ 安全な留学生生活のために(印刷物)

⑥ 健康診断の案内(2025)

⑦ 保険料、健康診断料の請求書

⑧ Garoon（社内共有システム）内生活指導共有スペース

5-4. 防災や緊急時における体制が整備されているか

① 危機管理マニュアル（2019 年 10 月 1 日作成）

② 2021 年 12 月 7 日　防災訓練についての概要

③ 防災備品備蓄在庫表　2025 年 6 月 28 日更新

④ 普通救命講習ワークフロー　名簿

⑤ ㈱明光ネットワークジャパン「危機管理コンプライアンスマニュアル2024年度改定版」

６．教育環境

点検・評価項目	評価	現状・課題・改善計画等
6-1. 日本語教育機関としての施設・設備が十分かつ安全に整備されているか	A	保健室や図書室等、日本語教育機関の告示基準が定めている施設・設備は十分に整備されている。
6-2. 教材は適切か	A	教材は、毎学期教務主任を中心に会議を行い選定している。

6-3. 補助教材、生教材を使用する場合は出典を明らかにするとともに、著作権法に留意しているか	B	補助教材、生教材の使用に関しては各講師に著作権に留意するよう注意を行っている。
6-4. 学習効果を図るための環境整備はなされているか	A	自習室やリフレッシュルーム、図書スペースなどを整備改修し、学生が学習に取り組みやすい教育環境づくりに努めている。

【評価項目の総合評価】　達成できている

【エビデンス】

6-1. 日本語教育機関としての施設・設備が十分かつ安全に整備されているか
① 建物の図面

6-2. 教材は適切か
① 3-7.①に同じ

6-3. 補助教材、生教材を使用する場合は出典を明らかにするとともに、著作権法に留意しているか
エビデンスなし

6-4. 学習効果を図るための環境整備はなされているか
① 6-1.①に同じ　建物の図面、　図書館蔵書目録
② リフレッシュスペース写真、茶室スペース写真

7．入学者の募集

点検・評価項目	評価	現状・課題・改善計画等
7-1. 入学者の募集は、入学者受入れ方針に基づき適切に行われているか	A	当校職員による「選抜」で入学者を決定し、来日前に入学者のレベル判定を行った。 面接・筆記試験を現地でも実施し入学者選抜を行っている。その場合は、独自の合格ラインを設け、それに達しなかった者に関しては入学を許可せず、次回合格できるように継続的な学習をアドバイスするなどして、日本語教育機関の告示基準を遵守した入学者選抜を継続する。

7-2. 入学志願者に本校の情報は正確に伝えられているか	A	ホームページに学校の詳細の記載あり。
7-3. 入学者選抜は適切に行われているか	A	オンラインによる「選抜」で入学者を決定し、来日前に入学者のレベル判定を行った。
7-4. 授業料等の納入金は適切か	A	期限までに全員納入されるよう指導している。

【評価項目の総合評価】　達成できている

【エビデンス】

7-1. 入学者の募集は、入学者受入れ方針に基づき適切に行われているか
① 予算表　（受け入れ方針はエビデンスなし）

7-2. 入学志願者に本校の情報は正確に伝えられているか
① 新入生アンケート
② Web サイト写真

7-3. 入学者選抜は適切に行われているか
① 入学前プレースメントテスト

7-4. 授業料等の納入金は適切か
① 経理課で管理しているエクセルファイル

8．財務

点検・評価項目	評価	現状・課題・改善計画等
8-1. 当該年度及び中長期的な財務計画は策定されているか	A	中長期的な経営計画に基づいて財務計画を策定している。 公認会計士および税理士と連携し月次単位で予算管理を行っている。定期的に見直しを行い必要に応じて修正を行っている。
8-2. 中長期的な財務基盤は安定しているか	A	当該年度はコロナ終息とコース再編により増収増益となった。定期的に収益改善を行い更なる財務基盤の強化に努める。
8-3. 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A	予算・収支計画は過去実績を参考に適正な数字を設定している。予算・実績を

		対比することで進捗状況を把握、乖離がある場合は、必要に応じて修正を行っている。
8-4. 財務情報の公表の体制はできているか	A	できている。

【評価項目の総合評価】　達成できている

【エビデンス】

8-1. 当該年度及び中長期的な財務計画は策定されているか
① 第 21 期予算案及び中長期予算案

8-2. 中長期的な財務基盤は安定しているか
① 中長期予算案

8-3. 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
① 第 21 期予算案及び中長期予算案

8-4. 財務情報の公表の体制はできているか
① 第 21 期決算書

9．法令遵守

点検・評価項目	評価	現状・課題・改善計画等
9-1. 出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等の遵守はなされているか	A	日本語教育機関の告示基準に則った出入国管理が行われている。
9-2. 個人情報保護の取組は適切か	A	個人情報保護規程に関する取り組みを職員は理解、実施している。各種マニュアル等も学内共有システムに掲載されており、常時閲覧可能で不明点は確認できる環境にある。

【評価項目の総合評価】　達成できている

【エビデンス】

9-1. 出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等の遵守はなされているか
① 2-3.①に同じ　学則（令和 4 年 4 月 1 日改正）
② 返納規程

9-2. 個人情報保護の取組は適切か
① 学生在籍マニュアル
② 特定個人情報等取扱規程
③ 個人情報の取り扱いについて
④ 情報公開規程

10. 地域貢献・社会貢献

点検・評価項目	評価	現状・課題・改善計画等
10-1. 本校の資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	B	王子警察署と大規模災害時における協定は継続している。その他の地域貢献については引き続き検討していく。
10-2. 学生のボランティア活動への支援は行われているか	C	現状行えておらず、学生のボランティア活動への支援を引き続き検討する。
10-3. 公開講座等は行われているか	C	現状行えておらず、引き続き検討する。

【達成状況】　達成できていない

【エビデンス】

10-1. 本校の資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか
エビデンスなし

10-2. 学生のボランティア活動への支援は行われているか
エビデンスなし

10-3. 公開講座等は行われているか
エビデンスなし